



芦屋市制施行80周年の式典で表彰されました。衆議院選挙では、安田まりさんへのご支援に感謝申し上げます

## 想像力を働かせ 感染再拡大への備えを

一気に冬へと季節が移り  
ゆきませんが、みなさまにお  
かれましてはいかがお過  
ごしでしょうか。

10月11月と新型コロナ感  
染者数が減少してはいますが、  
落ち着いているときにこそ、  
次に備えて医療や保健、介

護、教育体制を整えておか  
なくてはなりません。また  
コロナでお亡くなりになっ  
た方の遺族へのケアも必要  
ですし、重症化した方や後  
遺症に苦しんでおられる方  
への施策（長期療養補償や  
リハビリ、後遺症外来の充

実）は十分整っていません。  
そしてコロナ禍で職場を奪  
われた人だけでなく、やり  
がい奪われた人、奪われ  
そうな人たちが孤立せず相  
談できる窓口も必要です。

感染者の人数が減れば収  
束ということでは決してあ  
りません。現実から目をそ  
らすことなく、みなさんと  
一緒に命と健康、暮らしを  
守るため山口みさえは全力  
で頑張ります。

芦屋市議会議員

山口 みさえ

### 減収となった事業者へ 芦屋市が独自支援

コロナ禍で売り上げが減少し  
ながらも、国や県の支援事業の  
対象から外れた約875事業者を対  
象に、芦屋市は一律10万円を支  
援一時金として支給します。

市内に本店又はこれに類する  
事業所がある中小企業や個人事  
業主対象です。

支給条件等詳しいことは地域  
経済振興課まで問い合わせを。

TEL 0797-38-2033

期限 2021年12月31日までに  
郵送で申請して下さい。



# 打出、大東の両保育所を3月末で廃止

## 地域に根差した公立施設を

9月議会では、市立幼稚園・保育所のあり方計画に基づいて、市立打出と市立大東の両保育所を



廃止が決まった打出保育所

22年3月末で廃止するた  
めの条例案が示され、山  
口みさえは反対しました。

■反対の理由①  
芦屋市の就学前教育は  
地域に根差している公立  
保育所、幼稚園の施設を  
民間にして、人数合わせ  
のため大きな箱物を建て  
子どもたちを詰め込むと  
いった内容です。このよ  
うな「あり方計画」が着々  
と進められていることに問  
題を感じます。

■反対の理由②  
就学前の保育教育は基  
本的に公平に保障され  
るべきと思います。  
文部科学省が明らかに  
しているデータでも、日  
本は先進国の中でも公的  
教育費が大変低いことが  
わかっていきます。  
子育ての不安要因も様々  
ある中で、経済的負担の  
増加がトップにあげられ  
ています。  
国は、少子化の理由の  
一つに教育費が負担になっ

ているということを認識  
していないがら対策が取れ  
ていません。  
私は、親の就労に関係  
なく、各地域に子育てや  
就学前教育の拠点の場を  
増やし、そして地域社会  
全体が子育てに関われる  
ような仕組みを創造した  
いと考えます。子育て支  
援センターの役割も担い、  
高齢者とのつながりや地  
域の防災の拠点にもなり  
うるような、これまで芦  
屋市が大切にしてきた地  
域に根差した公立の就学  
前施設をもっと芦屋のま  
ちに増やし子育てしやす  
い環境、教育のまち芦屋  
を発展させたいのです。

### アンケートにご協力を

芦屋市は保育所・幼稚園の統廃合、認定こども園の設立などを進めています。子育て真っ最中の保護者からの率直な声を聞かせていただき、芦屋市の子育て施策に反映させていきたいと思ひます。



### 国に意見書を出すよう求める

「教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度堅持に係る請願」「加齢性難聴者の補聴器購入に対

する公的助成制度の創設を求める請願」。山口みさえは国に意見書を出すよう発言しました。

### みさえの 独り言

父が生きていたら今月で90歳になる。義理父や母や叔母や連れ合いも生きていたら今頃どんな感じかな、とふと思いにふける。父は間違ひなく私の言うことを聞かない頑固爺さんになって私としゃべりけんかしてゐるわ。「酒を飲ませろ」「風呂なんか入らん」「体操なんかしたくない」「散歩はいかない」とわがまま放題言ってるんじゃない。でも孫3人の言うことは「よっしゃ」「良かった」「やりませ」と素直に聞いてきつとずっと仲良しでいるよね。みんなで思ひ出話に花を咲かせて、大好きだったウィスキーとかからあげくんちヨコレートでお誕生日のお祝いを一杯飲んでいいご機嫌になつていゝ90歳の父に逢いたいな◎